平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場会社名　タカラバイオ株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4974　URL　http://www.takara-bio.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 仲尾　功一
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長　(氏名) 木村　睦　TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	13,443	3.1	872	63.1	953	64.7	498	959.2
23年3月期第3四半期	13,035	△3.9	535	88.1	578	43.5	47	△83.0

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　46百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　△580百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	4.42	―
23年3月期第3四半期	0.42	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	42,525	37,708	88.6	333.49
23年3月期	42,594	37,620	88.3	333.07

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　37,656百万円　23年3月期　37,608百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有
配当予想の修正に関する事項については、本日(平成24年1月30日)公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」を参照してください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,600	4.6	1,400	27.6	1,650	29.3	900	48.6	7.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	112,915,600 株	23年3月期	112,915,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	― 株	23年3月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	112,915,600 株	23年3月期3Q	112,861,069 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

平成23年4月1日付をもって、普通株式1株につき400株の株式分割を行いましたが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益、1株当たり純資産、期末発行済株式数、期中平均株式数を算定しております。

なお、平成23年11月4日に公表した通期業績予想を修正しております。

（参考）個別業績予想

平成24年3月期の個別業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円　%	百万円　%	百万円　%	百万円　%	円　銭
通　期	14,141　3.6	123　△63.1	797　△14.0	467　△20.0	4　14

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

なお、平成23年11月4日に公表した通期業績予想を修正しております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 4
（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 10
（５）追加情報 …… 10
（６）セグメント情報等 …… 10
（７）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 11
（８）その他の注記 …… 11
４．補足情報 …… 11
（１）経営管理上重要な指標の推移 …… 11
（２）四半期連結比較損益計算書 …… 12
（３）連結業績予想に関する比較損益計算書 …… 13

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後の落ち込みから一旦浮上したものの、欧州債務危機による世界景気の減速懸念や円高の長期化、タイの洪水の影響等により、輸出を中心に先行きに慎重な見方が出てまいりました。加えて、大企業製造業の設備投資計画が下方修正される等、国内景気の回復は足踏みしている状況であります。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の３つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、遺伝子工学研究事業における研究用試薬が前年同期を上回り、遺伝子医療事業も好調に推移したこと等により、前年同期比407百万円（3.1%）増加の13,443百万円となりました。売上原価は、原価率の低下により前年同期比23百万円（0.4%）減少の6,066百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比430百万円（6.2%）増加の7,376百万円となりました。販売費及び一般管理費は、運送費および研究開発費等の増加、人件費等の減少により前年同期比93百万円（1.5%）増加の6,503百万円となりましたが、営業利益は、前年同期比337百万円（63.1%）増加の872百万円となりました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、為替差損の減少等により収支が改善し、前年同期比374百万円（64.7%）増加の953百万円を計上することとなりました。

特別損益では、特別損失に固定資産除売却損163百万円を計上いたしましたが、前期に計上した訴訟関連損失115百万円や、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額77百万円がなくなったこと等により収支が改善し、税金等調整前四半期純利益は、前年同期比508百万円（168.9%）増加の810百万円となりました。法人税等合計が60百万円増加いたしましたので、四半期純利益は、前年同期比451百万円（959.2%）増加の498百万円を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

［遺伝子工学研究］

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第３四半期連結累計期間の品目別売上高の状況については、研究用試薬は、円高の影響（△366百万円）を受けたものの前年同期比で増加いたしました。理化学機器は、質量分析装置等の売上高の増加が寄与し、前年同期比で増加いたしました。なお、研究受託サービスの売上高は前年同期比で減少いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は11,033百万円（前年同期比101.6%）と増収となり、原価率の低下により売上総利益も6,766百万円（前年同期比104.8%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、運送費および研究開発費等が増加しましたが人件費等の減少により3,842百万円（前年同期比99.1%）と減少いたしましたので、営業利益は2,923百万円（前年同期比113.3%）と前年同期を上回りました。

［遺伝子医療］

当事業では、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、リンパ球培養用培地・バッグの販売や、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用した、がんとエイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当第３四半期連結累計期間は、当社がサービスを提供する医療機関が増加したこともあり売上高が増加し、外部顧客に対する売上高は603百万円（前年同期比164.8%）と大幅な増収となり、売上総利益も298百万円（前年同期比176.6%）と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費を中心に1,126百万円（前年同期比118.0%）と増加いたしましたので、営業損失は828百万円（前年同期営業損失786百万円）となりました。

［医食品バイオ］

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天由来アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当第３四半期連結累計期間は、キノコ関連製品の売上高が前年同期比で増加いたしましたが、健康食品の売上高が前年同期比で減少いたしましたので、外部顧客に対する売上高は1,805百万円（前年同期比100.0%）と前期並みとなりましたが、売上総利益は311百万円（前年同期比97.3%）と減少いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費等の減少により458百万円（前年同期比88.8%）と減少いたしましたので、営業損失は146百万円（前年同期営業損失195百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（財政状態に関する分析）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は42,525百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、現金及び預金の増加743百万円、商品及び製品の増加151百万円、受取手形及び売掛金の減少363百万円、有形・無形固定資産および投資その他の資産の減少974百万円等であります。

当第３四半期連結会計期間末の負債合計は4,817百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、未払法人税等の減少65百万円等であります。

当第３四半期連結会計期間末の純資産合計は37,708百万円となり、前連結会計年度末に比べ87百万円増加いたしました。この増加の内容は、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加498百万円、為替換算調整勘定の減少451百万円、少数株主持分の増加39百万円であります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、たな卸資産の増加、定期預金の預入による支出、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上、減価償却費（その他の償却額含む）、売上債権の減少、定期預金の払戻による収入等により、前連結会計年度末残高に対して26百万円増加し4,074百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加351百万円、法人税等の支払額279百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上810百万円、減価償却費（その他の償却額含む）1,079百万円、売上債権の減少303百万円等により1,511百万円の収入となりました。前年同期に比べ864百万円の収入増加となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益の計上による収入の増加508百万円、仕入債務の増加による支出の減少487百万円、法人税等の支払による支出の減少281百万円、たな卸資産の増加による支出の増加378百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入5,569百万円がありましたが、定期預金の預入による支出6,289百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出746百万円等により1,369百万円の支出となりました。前年同期に比べ2,862百万円の支出減少となりましたが、これは定期預金の払戻による収入の増加1,622百万円、定期預金の預入による支出の減少893百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出の減少253百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、少数株主からの払込みによる収入40百万円がありましたが、リース債務の返済による支出26百万円、長期借入金の返済による支出13百万円等により０百万円の支出となりました。前年同期に比べ27百万円の収入増加となりましたが、これは少数株主からの払込みによる収入の増加40百万円、リース債務の返済による支出の減少６百万円、株式の発行による収入の減少19百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

売上高は、各事業の品目間で若干の増減はありますが、概ね前回予想（平成23年11月４日公表、以下同じ）どおりに推移するものと見込んでおります。

利益面では、品目間の利益率の違いにより売上原価が増加し、売上総利益は前回予想を38百万円（0.4%）下回る見込でありますが、販売費及び一般管理費が研究開発費を中心に137百万円（1.5%）減少する見込となりましたので、営業利益は前回予想を99百万円（7.6%）上回る見込となりました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、当社の遺伝子治療プロジェクトに対する助成金の取得により営業外収益が増加し、前回予想を149百万円（10.0%）上回る見込となりました。当期純利益についても、主として経常利益の増加により前回予想を99百万円（12.4%）上回る見込となりました。

以上により、平成23年11月４日に公表した連結業績予想を修正することといたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（１株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間より、「１株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第２号　平成22年６月30日）、「１株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第４号　平成22年６月30日）および「１株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第９号　平成22年６月30日）を適用しております。この適用により、第１四半期連結累計期間に行った株式分割は、前連結会計年度の期首に行われたと仮定して、１株当たり四半期純利益金額を算定しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第３四半期連結累計期間の１株当たり四半期純利益金額は、以下のとおりであります。

１株当たり四半期純利益金額　166円93銭

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,429	18,173
受取手形及び売掛金	4,732	4,368
有価証券	1,599	1,549
商品及び製品	1,931	2,083
仕掛品	234	271
原材料及び貯蔵品	716	813
その他	806	1,094
貸倒引当金	△27	△26
流動資産合計	27,422	28,326
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,300	7,806
減価償却累計額	△4,442	△4,250
建物及び構築物（純額）	3,857	3,556
機械装置及び運搬具	6,167	5,240
減価償却累計額	△4,655	△3,923
機械装置及び運搬具（純額）	1,512	1,316
工具、器具及び備品	4,186	4,012
減価償却累計額	△3,261	△3,028
工具、器具及び備品（純額）	924	984
土地	4,492	4,490
リース資産	97	96
減価償却累計額	△47	△61
リース資産（純額）	50	34
建設仮勘定	51	62
有形固定資産合計	10,889	10,444
無形固定資産		
のれん	1,501	1,326
その他	911	818
無形固定資産合計	2,412	2,144
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,897	1,608
貸倒引当金	△26	△0
投資その他の資産合計	1,870	1,608
固定資産合計	15,172	14,198
資産合計	42,594	42,525

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,168	1,214
短期借入金	45	45
未払法人税等	117	52
引当金	177	191
その他	1,598	1,470
流動負債合計	3,108	2,974
固定負債		
長期借入金	364	350
退職給付引当金	1,131	1,133
その他	369	358
固定負債合計	1,865	1,842
負債合計	4,973	4,817
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,068	9,068
資本剰余金	26,995	26,995
利益剰余金	3,561	4,060
株主資本合計	39,626	40,124
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,017	△2,468
その他の包括利益累計額合計	△2,017	△2,468
少数株主持分	11	51
純資産合計	37,620	37,708
負債純資産合計	42,594	42,525

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)
売上高	13,035	13,443
売上原価	6,090	6,066
売上総利益	6,945	7,376
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,396	1,389
研究開発費	1,819	1,896
引当金繰入額	202	119
その他	2,991	3,096
販売費及び一般管理費合計	6,410	6,503
営業利益	535	872
営業外収益		
受取利息	65	76
その他	23	31
営業外収益合計	88	108
営業外費用		
支払利息	5	3
為替差損	35	17
その他	3	6
営業外費用合計	44	27
経常利益	578	953
特別利益		
固定資産売却益	－	20
補助金収入	1	－
特別利益合計	1	20
特別損失		
固定資産除売却損	85	163
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	77	－
訴訟関連損失	115	－
その他	0	－
特別損失合計	278	163
税金等調整前四半期純利益	301	810
法人税、住民税及び事業税	199	293
法人税等調整額	45	12
法人税等合計	245	305
少数株主損益調整前四半期純利益	56	504
少数株主利益	8	5
四半期純利益	47	498

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56	504
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△636	△457
その他の包括利益合計	△636	△457
四半期包括利益	△580	46
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△589	47
少数株主に係る四半期包括利益	8	△0

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 (自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	301	810
減価償却費	841	811
その他の償却額	311	267
のれん償却額	103	93
貸倒引当金の増減額（△は減少）	31	△26
その他の引当金の増減額（△は減少）	△34	21
受取利息	△65	△76
支払利息	5	3
固定資産除売却損益（△は益）	85	143
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	77	－
売上債権の増減額（△は増加）	348	303
たな卸資産の増減額（△は増加）	27	△351
仕入債務の増減額（△は減少）	△425	62
その他	△430	△312
小計	1,178	1,751
利息及び配当金の受取額	32	41
利息の支払額	△2	△0
法人税等の支払額	△561	△279
営業活動によるキャッシュ・フロー	647	1,511
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7,183	△6,289
定期預金の払戻による収入	3,947	5,569
有価証券の取得による支出	－	△725
有価証券の売却及び償還による収入	－	725
有形及び無形固定資産の取得による支出	△788	△615
有形及び無形固定資産の売却による収入	－	95
その他償却資産の取得による支出	△211	△131
その他	3	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,231	△1,369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△13	△13
株式の発行による収入	19	－
少数株主からの払込みによる収入	－	40
リース債務の返済による支出	△33	△26
その他	－	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28	△0
現金及び現金同等物に係る換算差額	△138	△114
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,751	26
現金及び現金同等物の期首残高	7,819	4,047
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,068	4,074

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）追加情報

（法定実効税率の変更）

平成23年12月２日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が公布され、平成24年４月１日以降開始する連結会計年度より法人税率が変更されるとともに、平成24年４月１日から平成27年３月31日までの間に開始する連結会計年度については、復興特別法人税が課税されることとなりました。

これに伴い、平成24年４月１日から開始する連結会計年度以降において解消が見込まれる一時差異等については、繰延税金資産および繰延税金負債を計算する法定実効税率が40%から38%に変更されました。また、平成27年４月１日から開始する連結会計年度以降において解消が見込まれる一時差異等については、繰延税金資産および繰延税金負債を計算する法定実効税率が35%に変更されました。

これにより、流動資産の繰延税金資産は３百万円、固定資産の繰延税金資産は60百万円減少し、法人税等調整額は64百万円増加しております。

（６）セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	遺伝子工学研究	遺伝子医療	医食品バイオ	合計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
売上高						
外部顧客への売上高	10,863	366	1,806	13,035	―	13,035
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	0	0	△0	―
計	10,863	366	1,806	13,036	△0	13,035
セグメント利益又は損失(△)	2,579	△786	△195	1,597	△1,062	535

（注）１．セグメント利益又は損失(△）の調整額△1,062百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,062百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

２．セグメント利益又は損失(△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	遺伝子工学研究	遺伝子医療	医食品バイオ	合計	調整額（注１）	四半期連結損益計算書計上額（注２）
売上高						
外部顧客への売上高	11,033	603	1,805	13,443	―	13,443
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	0	0	△0	―
計	11,033	603	1,806	13,443	△0	13,443
セグメント利益又は損失(△)	2,923	△828	△146	1,948	△1,075	872

（注）１．セグメント利益又は損失(△）の調整額△1,075百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,075百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

２．セグメント利益又は損失(△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（７）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（８）その他の注記

（四半期連結損益計算書関係）

当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）

研究開発費の総額	1,896百万円
このうち主なものは、次のとおりであります。	
従業員給料及び賞与	753
引当金繰入額	55

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	（平成23年12月31日現在）
現金及び預金勘定	18,173百万円
預入期間が３か月を超える定期預金	△15,188
取得日から３か月以内に償還期限が到来する短期投資（有価証券）	1,089
現金及び現金同等物	4,074

４．補足情報

（１）経営管理上重要な指標の推移

①　キャッシュ・フロー

（単位：百万円）

回次	第９期 第３四半期連結累計期間	第10期 第３四半期連結累計期間	第９期
会計期間	自平成22年４月１日 至平成22年12月31日	自平成23年４月１日 至平成23年12月31日	自平成22年４月１日 至平成23年３月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	647	1,511	2,093
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,231	△1,369	△5,639
財務活動によるキャッシュ・フロー	△28	△0	△60

②　地域別売上高および構成比

前第３四半期連結累計期間（自平成22年４月１日　至平成22年12月31日）

（単位：百万円、％）

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
7,673	2,261	1,426	587	960	125	13,035
58.9	17.3	10.9	4.5	7.4	1.0	100.0

当第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）

（単位：百万円、％）

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
7,893	2,203	1,640	640	957	108	13,443
58.7	16.4	12.2	4.8	7.1	0.8	100.0

③　報告セグメントごとの研究開発費

（単位：百万円）

回次	第９期 第３四半期連結累計期間	第10期 第３四半期連結累計期間	第９期
会計期間	自平成22年４月１日 至平成22年12月31日	自平成23年４月１日 至平成23年12月31日	自平成22年４月１日 至平成23年３月31日
遺伝子工学研究	628	645	801
遺伝子医療	851	948	1,438
医食品バイオ	220	159	292
全社共通	119	143	160
合　計	1,819	1,896	2,692

（２）連結比較損益計算書

（百万円未満切捨て）

	平成23年３月期第３四半期実績	平成24年３月期第３四半期実績	前期比増減	前期比比率
（売上高）				
研究用試薬	7,819	8,084	264	103.4%
理化学機器	1,631	1,666	35	102.2%
受託	1,107	1,026	△ 80	92.7%
その他ファイン	305	255	△ 49	83.7%
遺伝子工学研究計	10,863	11,033	170	101.6%
遺伝子医療	366	603	237	164.8%
健康食品	502	493	△ 8	98.2%
キノコ	1,303	1,312	8	100.7%
医食品バイオ計	1,806	1,805	△ 0	100.0%
売上高計	13,035	13,443	407	103.1%
（営業損益）				
売上高	13,035	13,443	407	103.1%
売上原価	6,090	6,066	△ 23	99.6%
売上総利益	6,945	7,376	430	106.2%
販売費一般管理費	6,410	6,503	93	101.5%
運送費	225	316	90	140.1%
宣伝費	40	39	△ 0	97.7%
促進費	709	685	△ 24	96.6%
研究開発費	1,819	1,896	76	104.2%
商標使用料(宝HLD)	7	7	△ 0	96.3%
管理費、その他	3,547	3,499	△ 47	98.7%
事業税(外形基準)	59	58	△ 1	97.9%
営業利益	535	872	337	163.1%
（営業外損益）				
営業外収益	88	108	19	122.4%
営業外費用	44	27	△ 17	61.5%
経常利益	578	953	374	164.7%
（特別損益）				
特別利益	1	20	19	―
特別損失	278	163	△ 114	58.8%
税金等調整前当期純利益	301	810	508	268.9%
法人税等	245	305	60	124.8%
少数株主損益調整前当期純利益	56	504	448	899.5%
少数株主利益	8	5	△ 3	59.6%
当期純利益	47	498	451	―

減価償却費（有形・無形）	841	811	△ 30	96.4%
研究開発費	1,819	1,896	76	104.2%

セグメント別損益（営業利益）

	平成23年３月期第３四半期実績	平成24年３月期第３四半期実績	前期比増減	前期比比率
遺伝子工学研究	2,579	2,923	344	113.3%
遺伝子医療	△ 786	△ 828	△ 42	―
医食品バイオ	△ 195	△ 146	49	―
共通	△ 1,062	△ 1,075	△ 13	―
計	535	872	337	163.1%

（３）連結業績予想に関する比較損益計算書

（百万円未満切捨て）

	平成23年３月期 通期実績	平成24年３月期 通期前回予想	平成24年３月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	11,178	11,587	11,630	452	104.0%	43	100.4%
理化学機器	2,513	2,590	2,583	69	102.8%	△ 7	99.7%
受託	1,778	1,815	1,802	24	101.4%	△ 13	99.3%
その他ファイン	411	304	331	△ 80	80.4%	26	108.6%
遺伝子工学研究計	15,882	16,298	16,347	465	102.9%	49	100.3%
遺伝子医療	493	832	834	341	169.1%	2	100.3%
健康食品	667	616	664	△ 3	99.5%	47	107.7%
キノコ	1,694	1,852	1,753	59	103.5%	△ 98	94.7%
医食品バイオ計	2,361	2,469	2,417	56	102.4%	△ 51	97.9%
売上高計	18,737	19,600	19,600	862	104.6%	0	100.0%
(営業損益)							
売上高	18,737	19,600	19,600	862	104.6%	0	100.0%
売上原価	8,858	9,029	9,067	209	102.4%	38	100.4%
売上総利益	9,878	10,570	10,532	653	106.6%	△ 38	99.6%
販売費一般管理費	8,781	9,269	9,132	351	104.0%	△ 137	98.5%
運送費	300	406	411	111	137.2%	5	101.4%
宣伝費	54	63	63	9	117.1%	0	100.5%
促進費	962	1,016	1,015	53	105.6%	△ 0	99.9%
研究開発費	2,692	2,914	2,794	101	103.8%	△ 119	95.9%
商標使用料(宝HLD)	10	10	9	△ 0	96.8%	△ 0	99.5%
管理費、その他	4,677	4,778	4,755	77	101.7%	△ 23	99.5%
事業税(外形基準)	84	81	82	△ 2	97.5%	0	100.9%
営業利益	1,097	1,300	1,400	302	127.6%	99	107.6%
(営業外損益)							
営業外収益	220	264	330	110	149.9%	66	125.1%
営業外費用	42	64	80	38	192.5%	16	125.4%
経常利益	1,276	1,500	1,650	373	129.3%	149	110.0%
(特別損益)							
特別利益	1	20	21	19	―	0	102.6%
特別損失	300	177	189	△ 110	63.3%	12	106.9%
税金等調整前当期純利益	978	1,343	1,481	503	151.5%	137	110.2%
法人税等	361	535	573	212	158.8%	37	107.1%
少数株主損益調整前当期純利益	616	808	908	291	147.2%	99	112.3%
少数株主利益	11	7	7	△ 3	71.6%	0	105.4%
当期純利益	605	800	900	294	148.6%	99	112.4%

減価償却費（有形・無形）	1,122	1,142	1,088	△ 33	97.0%	△ 54	95.3%
研究開発費	2,692	2,914	2,794	101	103.8%	△ 119	95.9%

セグメント別損益（営業利益）

	平成23年３月期 通期実績	平成24年３月期 通期前回予想	平成24年３月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
遺伝子工学研究	4,132	4,307	4,402	269	106.5%	95	102.2%
遺伝子医療	△ 1,331	△ 1,333	△ 1,291	39	―	41	―
医食品バイオ	△ 310	△ 160	△ 221	88	―	△ 61	―
共通	△ 1,393	△ 1,512	△ 1,488	△ 95	―	23	―
計	1,097	1,300	1,400	302	127.6%	99	107.6%